



ふとん乾燥機保証書

持込修理

取扱説明書・本体表示などの注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理いたします。製品と本書をご持参のうえ、お買い上げの販売店にお申しつけください。製品のある場所での出張修理や製品輸送の場合は、出張料や輸送料などの実費を申し受けます。

型 名	RF-AB20		修理メモ
※お客様	お名前		
	ご住所 〒		
※お買い上げ日	※販売店名・住所		
年 月 日			
保証期間	お買い上げ日より 本体1年		

※印欄に記入のない場合は無効となりますので、必ずご確認ください。

- ご転居・ご贈答品などでお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合は、弊社のお客様ご相談窓口にご連絡ください。
- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
 - (イ) 使用上の誤りや不当な修理・改造による故障および損傷。
 - (ロ) お買い上げ後の輸送・移動・落下などによる故障および損傷。
 - (ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・塩害・虫害・ガス害（硫化ガスなど）、異常電圧・指定外の使用電源（電圧・周波数）などによる故障および損傷。
 - (ニ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障および損傷。
 - (ホ) 車両・船舶などに搭載された場合の故障および損傷。
 - (ヘ) 本書のご提示がない場合。
 - (ト) 本書にお買い上げ年月日・お客様名・販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書きかえられた場合。
 - (チ) 消耗品などの交換。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
- 本書は盗難・火災などの不可抗力以外で紛失された場合は再発行いたしませんので、大切に保管してください。

●お客様にご記入いただいた記載内容は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます場合がございますので、ご了承ください。

●この保証書は、本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがって、この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にお問い合わせください。

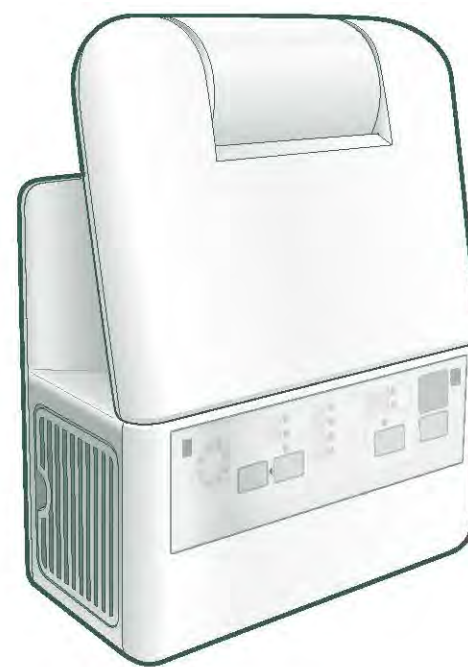
象印マホービン株式会社

〒530-8511 大阪市北区天満1丁目20番5号 ☎(06)6356-2451

ふとん乾燥機
スマートドライ

型名 RF-AB20 型

取扱説明書



- このたびはお買い上げいただき、まことにありがとうございます。
- 取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。お読みになったあとは、大切に保管してください。

もくじ

お使いになる前に

- 安全上のご注意……………2
- 各部のなまえ……………4
- 特長……………6
- コースの説明……………7

使い方

- ふとんの乾燥・あたため……8
- ダニ対策……………10
- 「温風」・「送風」コース……12
- いろいろな使い方……14

お手入れ

- お手入れ……………15
- 長期間保管するときは……15

困ったときに

- 故障かなと思ったとき……16
- こんな表示が出たら……17
- 仕様……………18
- アフターサービス……18
- お客様ご相談窓口……19
- 保証書……………裏表紙

保証書つき

愛情点検

長年ご使用のふとん乾燥機の点検を！

こ
ろ
り
な
ま
せ
ん
か
は
か

- キーを押しても運転しないことがある
- コードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中に、焦げくさいにおいがしたり、異常な音や振動がする
- その他の異常や故障がある

ご
使
用
中
止

こんな症状のときは、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検（有料）をご相談ください。

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■誤った使い方をしたときに生じる危険や損害の程度を、次の区分で説明しています。

- **警告** 死亡や重傷に結びつく恐れがある内容です。
- **注意** 軽傷または家屋・家財などの損害に結びつく恐れがある内容です。

■お守りいただく内容を、次の区分で説明しています。

-  してはいけない「禁止」内容です。
-  実行しなければならない「指示」内容です。

警告

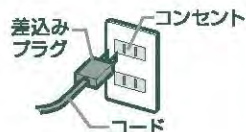
 **改造はしない**
また修理技術者以外の人は分解したり修理をしない
火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または弊社のお客様ご相談窓口にご相談ください。

 **水に浸けたり、水をかけたりしない**
ショート・感電の恐れがあります。

 **ぬれた手で差込みプラグを抜き差ししない**
感電・けがの恐れがあります。

 **交流100V以外では使用しない**
火災・感電・故障の原因になります。

コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みが緩いときは使用しない
感電・ショート・発火の原因になります。



コードを傷つけない
無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたり、高温部に近づけたり、重いものを載せたり、挟み込んだり、加工したりするとコードが破損し、火災・感電の原因になります。

次のようなものが付着した衣類は絶対乾燥しない
食用油・機械油・シンナー・ガソリン・ドライクリーニング油
自然発火する原因になります。

 **子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わない**
やけど・感電・けがの恐れがあります。
吸込口・吹出口をふさいだり、ヘアピンなどの異物を入れない
感電・異常発熱により発火の原因になります。

使用中・使用直後は高温のためふとんの中に入らない。ペットなども入れない
やけどの恐れがあります。

 **異常・故障時には直ちに使用を中止する**
そのまま使用すると発煙・発火・感電・けがの原因になります。
＜異常・故障例＞
・コードや差込みプラグが異常に熱い
・コードに深い傷や変形がある
・キーを押しても運転しない
・焦げくさいにおいがする
・コードを動かすと、通電したりしなかったりする
・ビリビリと電気を感じる
・フィルターが破損している など

このような場合は、すぐに差込みプラグを抜いて、販売店に必ず点検・修理を依頼する

差込みプラグは根元まで確実に差し込む
感電・ショート・発煙・発火の原因になります。

定格15A以上のコンセントを単独で使う
他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火の原因になります。

差込みプラグの刃（プラグの先端）および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふく
火災の原因になります。

注意

 **他の熱器具（電気毛布・あかなど）と一緒に使用しない**
火災の原因になります。
本体（操作部・吸込口）をふとんの中に入れない
火災の原因になります。
水滴が落ちるような洗濯物は乾燥させない
感電の恐れがあります。
引火性のものの近くで使用しない
ガソリン・ベンジン・シンナー・スプレー・塗料など
火災の原因になります。

 **使用時以外は必ず差込みプラグをコンセントから抜く**
プラグを抜く
けが・やけど・絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。

 **差込みプラグを引き抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く**
必ず実施
感電・ショート・発火の原因になります。

お願い

潮風が直接当たる海浜地区や温泉地帯・油煙が多い場所などの周囲環境が特殊な場所に設置して使用する場合は、製品寿命が短くなる恐れがあります。

コードを持って製品を引っ張ったり、持ち上げたりしない
コードが破損し、火災の原因になります。

差込みプラグを抜き差しするときは、必ず運転を止めてから行う
プラグの刃やコンセントが傷み、火災の原因になります。

フィルターをはずさない
火災の原因になります。

暖房機器の近くで使用しない
火災の原因になります。

屋外や湿気の多い浴室・シャワー室内で使用しない
感電や漏電による火災の原因になります。

ノズルに直接衣類などを掛けたり、載せたりして運転しない
異常発熱・故障の原因になります。

吸込口・吹出口をふさがない
異常発熱・故障の原因になります。

使用中・使用直後は吹出口に触れない
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

吹出口に袋などをかぶせて使用しない
異常発熱・故障の原因になります。

人やペットなどに向けて使用しない
低温やけどの恐れがあります。

殺虫剤や消臭剤などをかけない
本体内へのにおい付着の原因になります。

耐熱温度の低いもの（革・合成皮革のソファなど）の上で運転しない
変形・変質の原因になります。

お手入れは本体が冷めてから行う
高温部に触れ、やけどの恐れがあります。

収納時にコードを本体に巻きつけない
故障の原因になります。

押し入れやクローゼットに使用するときには、閉め切った状態で運転しない
異常発熱・故障の原因になります。

次の衣類を温風乾燥しない
皮革製品・漂白剤の付着した衣類・平干しの絵表示があるもの
縮み・変色など衣類が傷む原因になります。
送風運転を使用してください。

革靴（合成皮革含む）を温風乾燥しない
変形・変質の原因になります。
送風運転を使用してください。

本体に乗ったり、座ったりしない
故障・破損およびけがの原因になります。

ノズル開閉時は、指を挟まないように注意する
けがの原因になります。

不安定な場所で使用しない
落下・転倒による破損の原因になります。

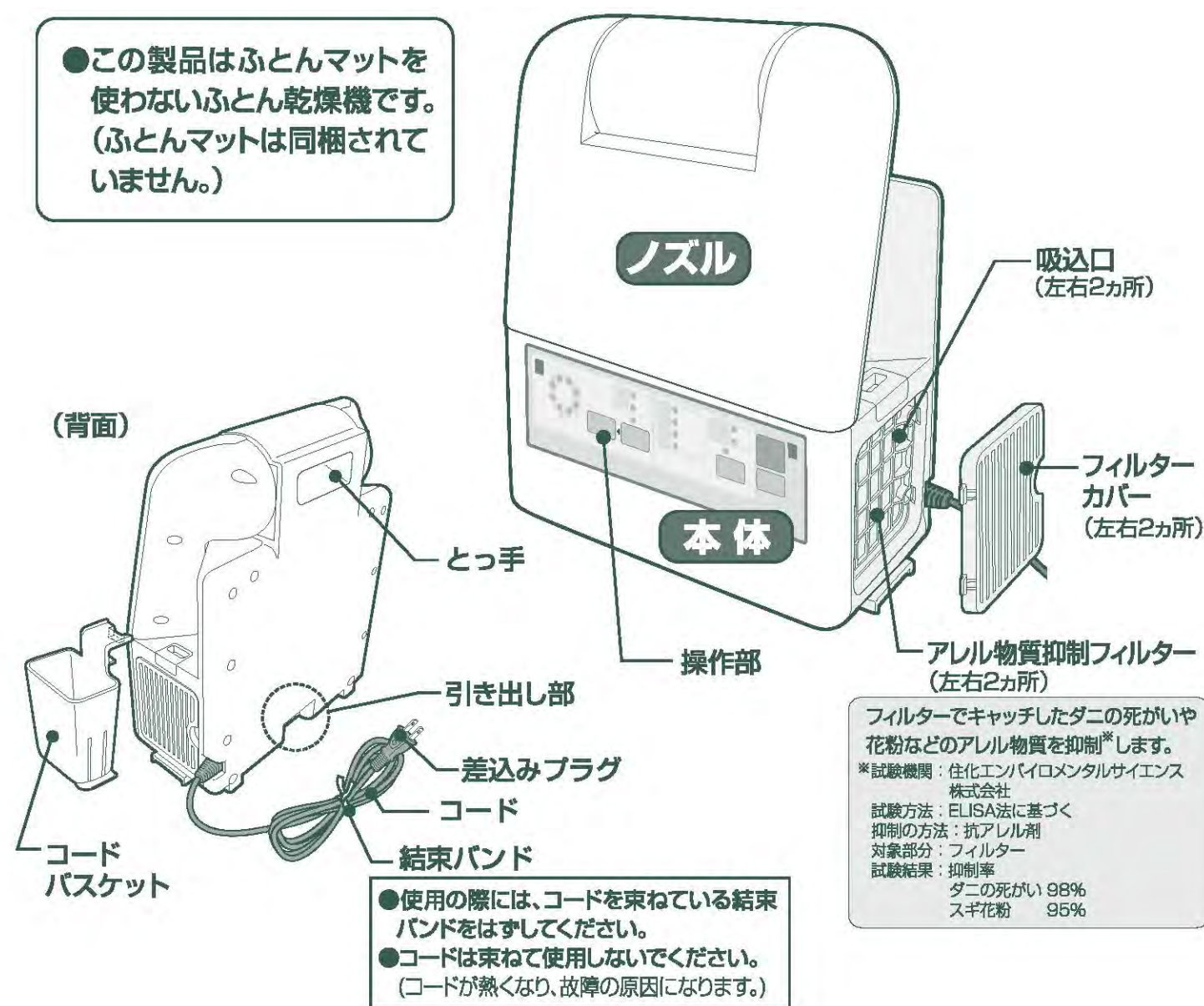
窓に向けて使用しない
急激な温度差により窓ガラスが破損する原因になります。

運転中は持ち運ばない
やけどの恐れがあります。

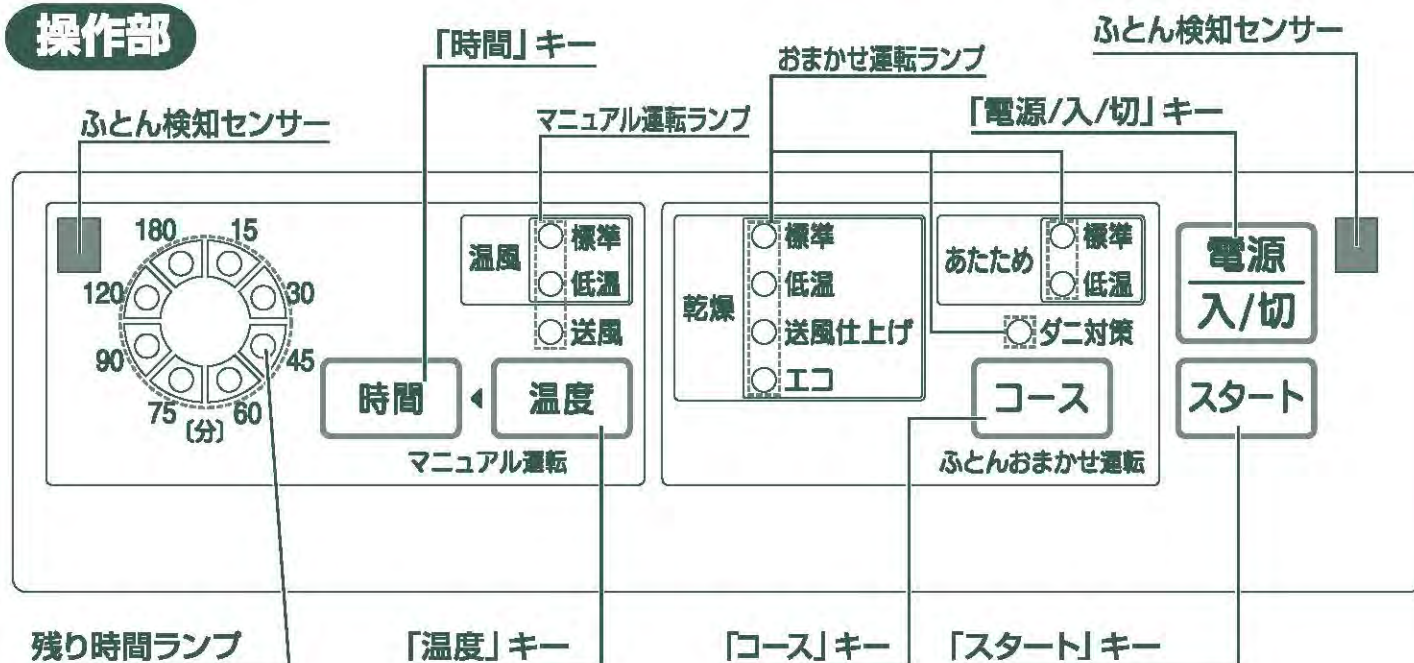
■お買い上げの製品と本書に記載されているイラストは異なる場合があります。

各部のなまえ

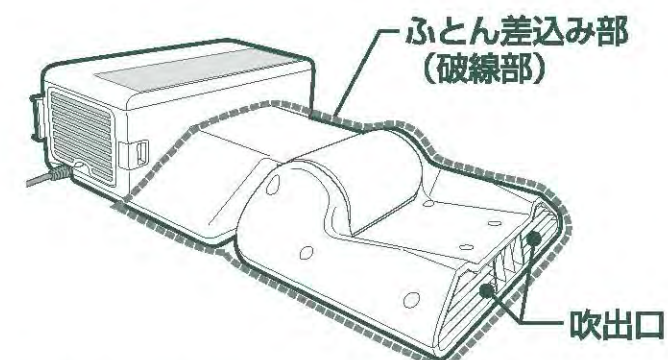
●この製品はふとんマットを使わないふとん乾燥機です。
(ふとんマットは同梱されていません。)



操作部



(ノズルを全開にした状態)



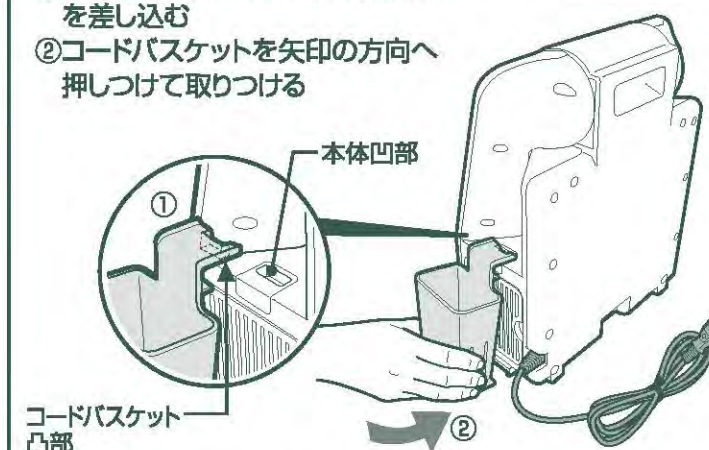
●ふとん差込み部以外はふとんを掛けしないでください。
性能低下・火災の原因になります。

ノズルの開閉のしかた



コードバスケットの取り付け方

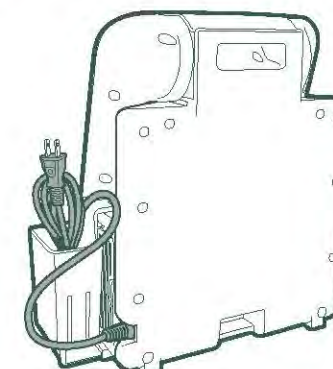
- ①本体凹部にコードバスケット凸部を差し込む
- ②コードバスケットを矢印の方向へ押しつけて取りつける



- はずすときは逆の手順で行ってください。
- 使用するときにはコードバスケットを取りはずしてください。

コードの収納方法

コードを束ねたあと図のようにコードバスケットに入れる



- 使用するときには必ずコードをコードバスケットから取り出してください。
- コードを収納または取り出すときは、無理に引っ張ったり、力を加えたりしないでください。
- コードは本体に巻きつけないでください。

安全機構について

ふとん検知センサー

本体(操作部・吸込口)をふとんの中に入れたり、操作部にふとんを掛けた状態が2秒以上続くとふとん検知センサーが働き、運転を停止します。(ブザー音とランプ表示でお知らせします。)→P.17 運転を再開するときは、ふとんを正しくセットしたあと、「スタート」キーを押してください。

●ふとん検知センサーは、ふとん以外のものを近づけても反応しますのでご注意ください。

温度調節器

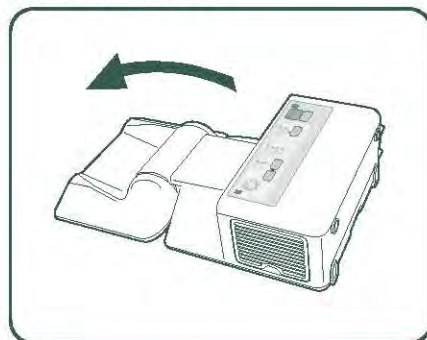
室温の高い部屋で使用する場合や、吸込口・吹出口がふさがれたときなど、温風温度や本体内部の温度が上昇すると、温度調節器が作動します。温度調節器が作動するとヒーターをON/OFFしながら運転をするため、「カチッ」と音がしますが異常ではありません。

特長

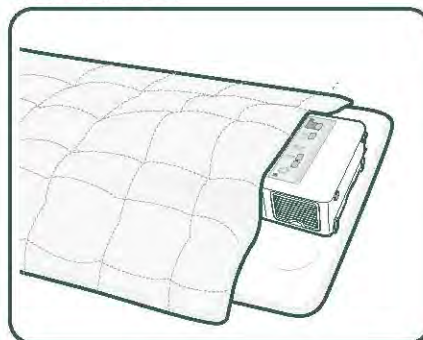
1. 「マット&ホース不要」のふとん乾燥機

面倒なマット・ホースを使わない簡単で使いやすいふとん乾燥機です。

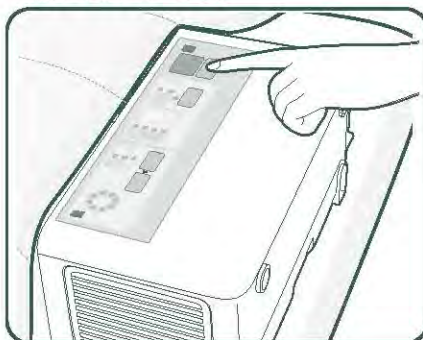
①パツと開いて



②セットして



③スイッチON!



2. 「羊毛」「羽毛」「綿」「化学繊維」などのふとんを乾燥できます。*

※ふとんの素材の耐熱温度を確認してからご使用ください。(→各コースの温風温度はP.7参照)

※機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は、温度により機能を損なうことがあります。

3. ノズルの角度をかえていろいろな乾燥に使えます。

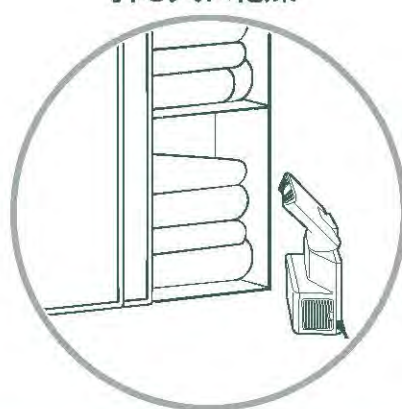
衣類乾燥



くつ乾燥



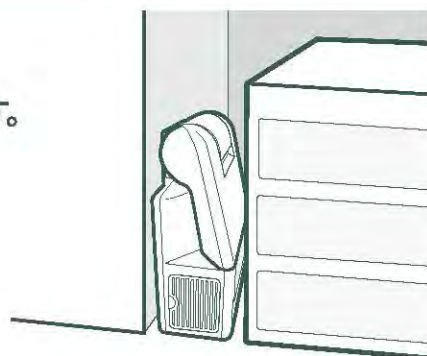
押し入れ乾燥



4. 薄さ13cmで収納しやすい!

マット・ホースを使わないので片づけも簡単。

13cmの薄さなのでちょっとしたすき間に収納できます。



コースの説明

●工場出荷時は「乾燥・標準」コースに設定されています。
●2回目以降は選択したコース・運転時間を記憶しています。
(差込みプラグを抜いても記憶しています。)

ふとんを乾燥させたいときは…

ふとんおまかせ運転

コースごとに所定の時間で運転します。(運転時間は選択できません。)

コース	こんなときに	温風温度 ^{※2}	運転時間	参照ページ
乾燥	ふとんを効率よく乾燥させたいとき 送風(1分) → 温風(59分) 最大風量でふとんを持ち上げ、風の通り道を作ります。 室温やふとんのセット状態に合わせて最適な風量に調整し、ふとんを乾燥します。	70℃以下	60分	8・9
	ふとん乾燥時の仕上がり温度を低くしたいとき 送風(1分) → 温風(119分) 最大風量でふとんを持ち上げ、風の通り道を作ります。 室温やふとんのセット状態に合わせて最適な風量・温度に調整し、ふとんを乾燥します。	50℃以下	120分	
	ふとん乾燥後の熱気を取り除きたいとき 送風(1分) → 温風(59分) → 送風(15分) 「標準」コースと同じです。 標準運転のあと、送風運転を行い、ふとんの温度を下げます。 送風運転で熱気を取り除きます。	70℃以下	75分	
	消費電力量を節約したいとき 送風(75分) → 温風/送風(45分) 送風運転でふとんに含まれる水分を追い出します。 温風運転と送風運転を繰り返すことで、あたたまった空気を効率よくふとん全体に行き渡らせます。 送風運転の時間を長くすることでヒーターの通電時間を短くし、ふとんを乾燥します。 「乾燥・エコ」コースで運転すると「乾燥・標準」コースよりも消費電力量を約30%節約できます。*1	70℃以下	120分	
あたため	おやすみ前にふとんをあたためたいとき 温風(30分)	70℃以下	30分	
	「あたため・標準」コースよりふとんあたため時の仕上がり温度を低くしたいとき 送風(1分) → 温風(29分)	50℃以下	30分	
ダニ対策	ふとんのダニ対策をしたいとき 温風(90分) × 4回 1回あたり90分で、ふとんの向きをかえながら運転します。 風量を抑え、乾燥コースよりも高い温風温度で運転します。	70℃以下	360分 (90分×4回)	10・11

運転時間を選択したいときやふとん以外のものを乾燥させたいときは…

マニュアル運転

運転時間を選択できます。(最大運転時間は180分です。)

コース	こんなときに	温風温度 ^{※2}	運転時間	参照ページ
温風	●ダブルサイズのふとんを乾燥させたいとき ●衣類や運動靴を乾燥させたいとき ●ふとんおまかせ運転のコース以外の時間でふとんを乾燥させたいとき 最大風量で温風運転します。	70℃以下	15分 〜 180分	12・13
	「温風・標準」コースより低い温度で乾燥させたいとき 運転開始後1分間は送風運転し、そのあと最大風量で温風運転します。	50℃以下		
送風	革製品・合成皮革・革靴・ブーツなど熱に弱いものを乾燥させたいとき 最大風量で送風運転します。	—		

*1 室温20℃・定格電圧・シングルロングサイズの掛けふとん(綿100%)と敷きふとん(羊毛100%)での消費電力量の比較。
「乾燥・エコ」コース時:約0.43kWh、「乾燥・標準」コース時:約0.63kWh。
消費電力量・運転時間は、室温や使用状況により変動する場合があります。(自社基準による当社調べ)

*2 耐熱温度が温風温度より低いものは乾燥させないでください。

ふとんの乾燥・あたため

ふとんのサイズ の目安

シングルロングサイズ

- 敷きふとん……100×210cm
- 掛けふとん……150×210cm

6kg

- ダブルサイズを乾燥するときはマニュアル運転の「温風・標準」コースを使用してください。(運転時間:120分)
- シーツやふとんカバーをつけたままでも使用できます。

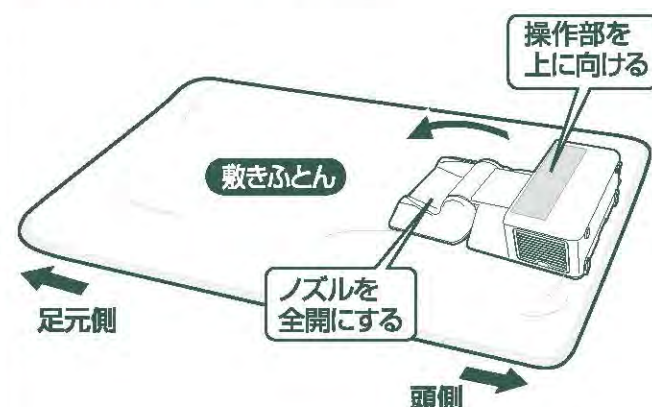
- 乾燥させるふとんの耐熱温度がP.7の表にある「温風温度」以上であることを確認してください。

特に機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は温風の温度により機能を損なうことがありますので、必ず寝具メーカーに確認してください。

1 敷きふとんの上に本体を置く

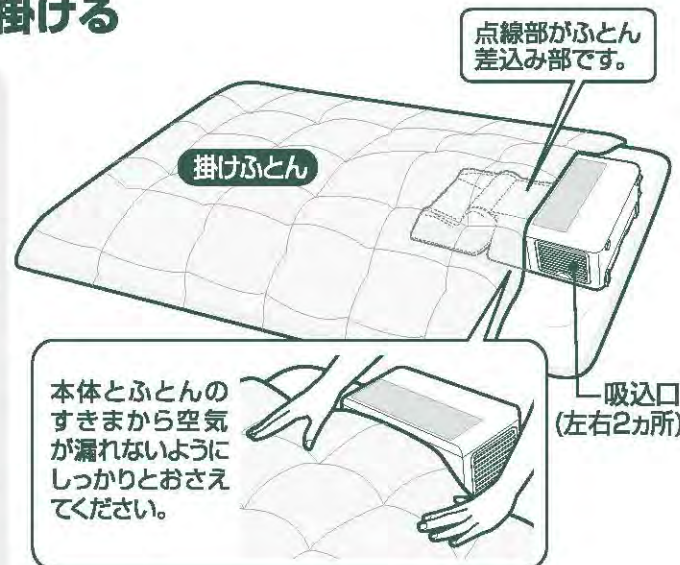
ノズルを全開にし、操作部を上に向けた状態で図のように本体を置いてください。

- 吸込口は壁などから15cm以上離してください。
- 本体が敷きふとんからはみ出すなど、不安定な置き方をしないでください。
- 下記のような場合は、運転中に床面が湿ることがありますので、敷きふとんと床面の間にタオルケットなどを敷いてください。
 - 床面がフローリングやクッションフロアなどのとき
 - 湿度が高い部屋や、梅雨時期・冬場など
 - 湿気の多いふとん(長期間使用していないふとん)
 (敷いたものは運転終了後に冷めてから取り除いてください。)



2 掛けふとんをふとん差込み部に掛ける

- 本体(操作部・吸込口)をふとんの中に入れないでください。
- 操作部に掛けふとんが掛からないようにしてください。(ふとん検知センサーが動き、運転を停止します。)
- タオルケットや毛布などを乾燥させるときは、軽めのふとんを重ねて掛けてください。
- 吸込口をふさがないでください。
- 敷きふとんを掛けて運転しないでください。(ふとんの重さなどにより性能が得られません。)
- 敷きふとんのみで運転すると乾燥できません。必ず掛けふとんを掛けて使用してください。
- 頭側の掛けふとんが掛かっていない部分は、十分に乾燥しないことがあります。乾燥が不十分に感じるときは、足元側に本体を置いて再度運転してください。



差込みプラグをコンセントに差し込み、

3 電源入/切キーを押す



4

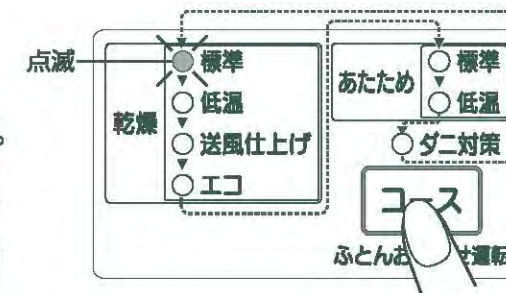
ふとんおまかせ運転を使うとき

コース キーを押し、コースを選ぶ

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。



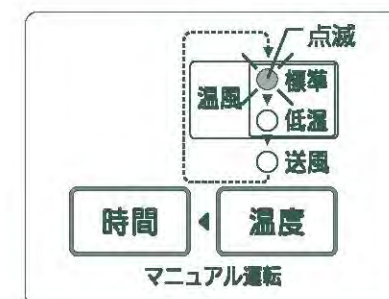
- 「ダニ対策」はP.10～11をご覧ください。



マニュアル運転を使うとき

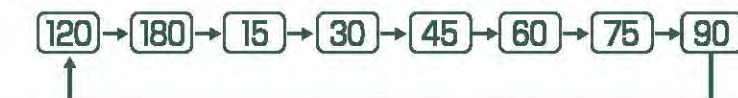
① 温度 キーを押し、コースを選ぶ

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。

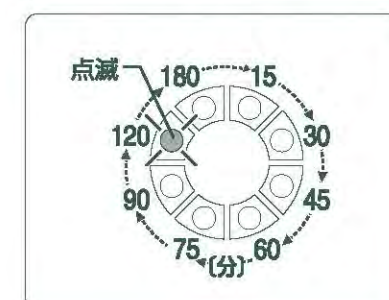


② 時間 キーを押し、運転時間を選ぶ

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。



- 運転中に「時間」キーを押すと運転時間を変更できますが、6時間連続で運転すると安全のために運転を停止します。



5

スタート キーを押す

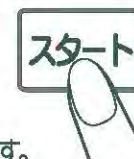
- 「スタート」キーを押さずに10分経過すると自動的に電源が切れます。

選択したコースのランプと残り時間のランプが点灯にかわり、運転を開始します。運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。(ランプ消灯)

- 運転終了後、乾燥が足りないときは、再度乾燥させてください。

途中で終了したいときやコースを変更するときは

- ①「電源/入/切」キーを押す
 - 本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。(冷却中に差込みプラグを抜かないでください。)
- ②コースを変更する場合は続いて手順3～5を行う

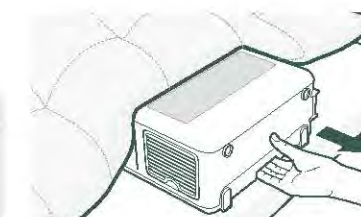


6

使用後は

差込みプラグをコンセントから抜く

- 運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意して取り出してください。
- 取り出すときは、引き出し部を持ってふとんから引き出してください。
- 使用しないときはノズルを閉じて保管してください。



ダニ対策

- 他のコースよりも高い温風温度でダニ対策する範囲を乾燥させます。
- ダニは逃げることがあるため、対策できない場合があります。

ダニ対策に必要なもの

- 掛けふとん・敷きふとん1組……ダニ対策するふとんです。
- 軽めの掛けふとん、または毛布……保温用のふとんです。
- 掃除機……運転終了後、ダニの死がいやフンを取り除くために必要です。

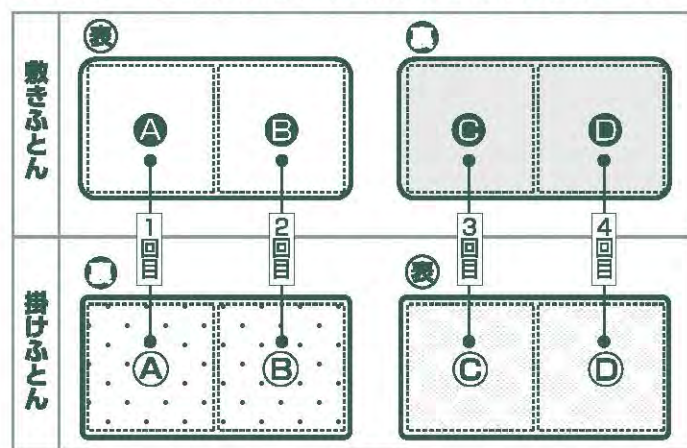
すべての面(4面)のダニ対策に必要な時間

- ダニ対策コース90分×4回:約6時間

- ダニの種類によってはダニ対策できないものもあります。
- 温風が届きにくいところ(ふとんのすみなど)や冬場など室温が低いときは、温度が上がらないため、十分にダニ対策ができないことがあります。
- ふとんの耐熱温度がP.7の表にある「温風温度」以上であることを確認してください。

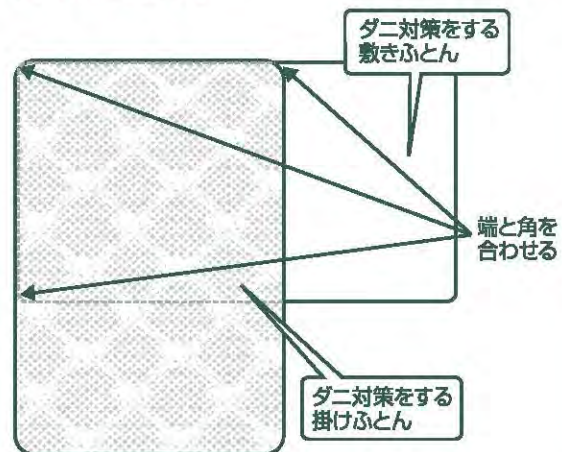
1回の運転でのダニ対策の範囲

- 1回目……敷きふとん「表-A」と掛けふとん「裏-B」をダニ対策
- 2回目……敷きふとん「表-B」と掛けふとん「裏-C」をダニ対策
- 3回目……敷きふとん「裏-C」と掛けふとん「表-D」をダニ対策
- 4回目……敷きふとん「裏-D」と掛けふとん「表-A」をダニ対策

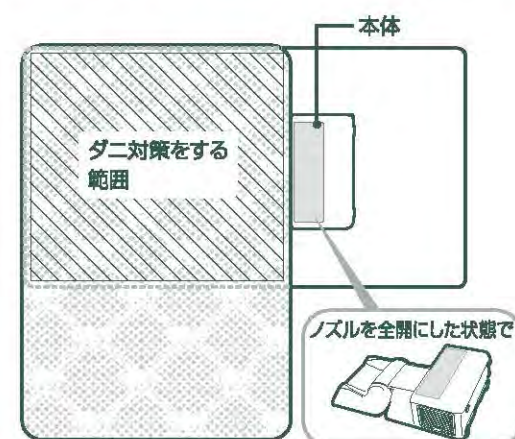


1 ふとんと本体をセットする

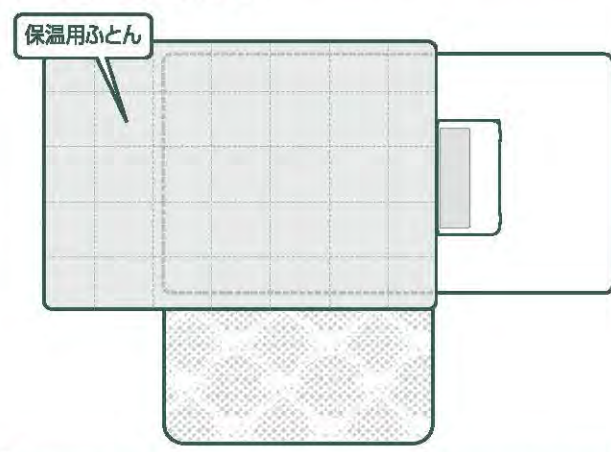
- ①ダニ対策をする掛けふとん・敷きふとんを図のように置く



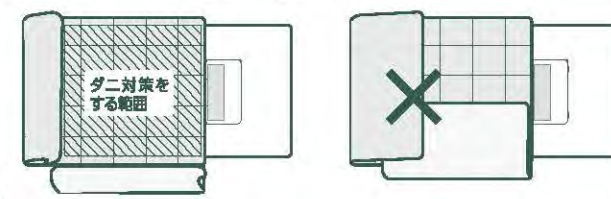
- ②本体をノズルを全開にした状態で置く



- ③ダニ対策をするふとんに保温用のふとんを図のように掛ける



- 掛けふとん・保温用ふとんの端が邪魔になるときはダニ対策をする範囲にかからないように折り畳んでください。ダニ対策をする範囲にかかるとう十分にダニ対策ができないことがあります。



- 2 差込みプラグをコンセントに差し込み、

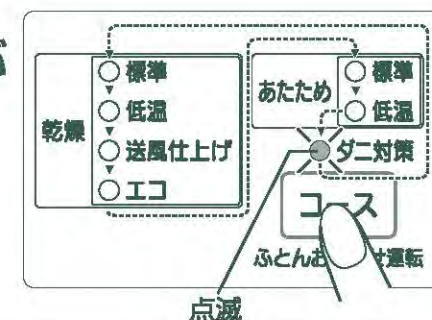


キーを押す

3

コース キーを押し、「ダニ対策」コースを選ぶ

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。



4

スタート キーを押す

おまかせ運転ランプ(ダニ対策)・残り時間ランプ(90)が点灯し、運転を開始します。運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。(ランプ消灯)

途中で終了したいときやコースを変更するときは

- ①「電源/入/切」キーを押す
 - 本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。(冷却中に差し込みプラグを抜かないでください。)
- ②コースを変更する場合は続いてP.8~9の手順3~5を行う



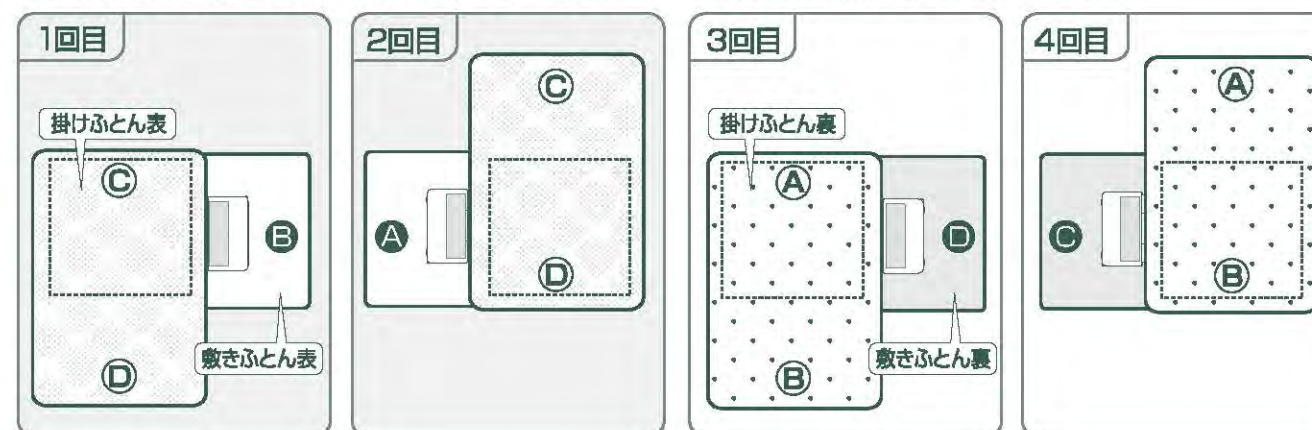
- 「スタート」キーを押さずに10分経過すると自動的に電源が切れます。

5

ダニ対策されていない面が乾燥されるように手順1の要領でふとんと本体をセットし、手順2~4を繰り返す

- すべての面のダニ対策を完了するためには、ふとんの面をかえて、手順1~4を計4回行う必要があります。

- 敷きふとんは動かさずに掛けふとんと本体を図のように移動させて、保温用のふとんをかけてください。
- 2回目の運転が終了したら、掛けふとん・敷きふとんをそれぞれ裏返し、ダニ対策をします。

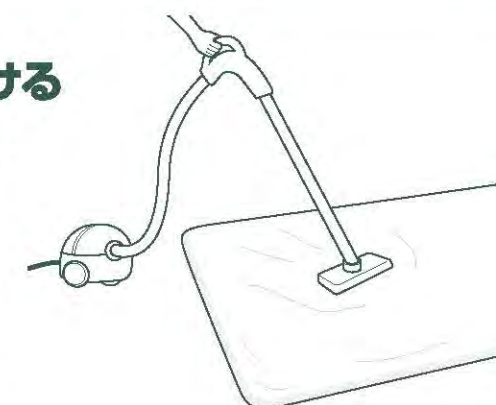


6

差込みプラグをコンセントから抜き、全ての運転終了後、ふとんに掃除機をかける

- 運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意して取り出してください。
- 使用しないときはノズルを閉じて保管してください。

ダニの死がいやフンなどは、アレルギー疾患の誘因になりますので掃除機でよく取り除いてください。(その際、掃除機用の「ふとんノズル」などを付けると、より効果的です。)

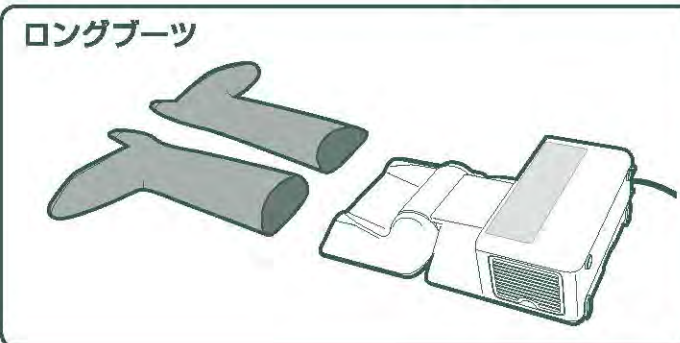
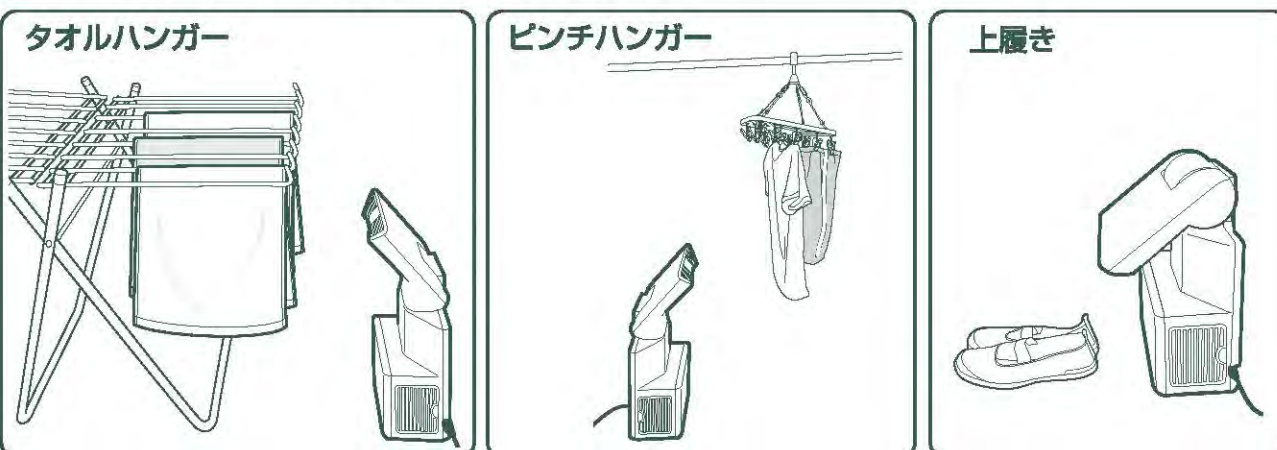


「温風」・「送風」コース

- 「温風」コース…衣類・運動靴などの乾燥に
- 「送風」コース…革製品(合成皮革含む)など熱に弱いものの乾燥に

1 本体を立てて置き、ノズルを開く

セット例 ●吹出口を衣類などに向けてください。



こんなときに

- 生乾きの洗濯物の乾燥に
- 洗濯物のゴムの部分やポケットの裏生地などの乾きにくい部分の乾燥に

乾燥時間の目安

乾燥させるもの	コース	数量・条件など	乾燥時間
タオル	温風・標準	フェイスタオル 10枚	120分
		バスタオル 2枚	
体操服		上下1組	45分
上靴		1足(ビニール製)	30分
運動靴	送風	1足	120分
ロングブーツ		1足(革製)	120分

●乾燥時間は目安です。
使用環境(部屋の広さ、温度、湿度など)・使用条件(衣類の干し方、種類など)によって変化しますので実使用時間とは異なる場合があります。乾燥が足りないときは、再度乾燥させてください。

乾燥の条件

- 部屋の広さ: 6畳
- 室温: 20℃
- 湿度: 70%
- 衣類などは家庭用洗濯機で約5分間脱水させたもの
- 靴などは乾いた布で水分をふき取ったもの

2

差込みプラグをコンセントに差し込み、

電源
入/切

キーを押す

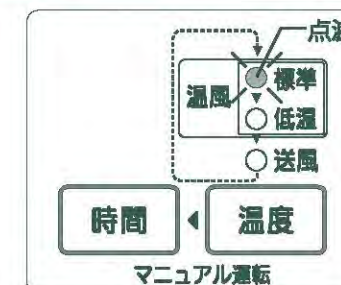


3

① 温度 キーを押し、コースを選ぶ

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。

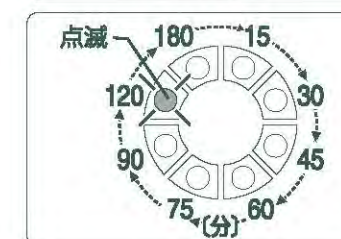
温風・標準 → 温風・低温 → 送風



② 時間 キーを押し、運転時間を選ぶ

キーを押すごとにランプ(点滅)が移動して設定が切りかわります。

120(初期) → 180 → 15 → 30 → 45 → 60 → 75 → 90

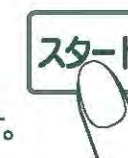


4

スタート キーを押す

選択したコースのマニュアル運転ランプと残り時間ランプが点灯し、運転を開始します。
運転が終了するとブザーが鳴り、自動で電源が切れます。(ランプ消灯)

- 運転中に「時間」キーを押すと運転時間を変更できますが、6時間連続で運転すると安全のために運転を停止します。
- 運転終了後、乾燥が足りないときは、再度乾燥させてください。



●「スタート」キーを押さずに10分経過すると自動的に電源が切れます。

途中で終了したいときや
コースを変更するときは

- ①「電源/入/切」キーを押す
●本体冷却のため約10秒間送風したあと、運転を停止します。
(冷却中に差込みプラグを抜かないでください。)
- ②コースを変更する場合は続いてP.8～9の手順3～5を行う

5

使用後は

差込みプラグをコンセントから抜く

- 「温風」コース運転終了後は本体が熱くなっていますので、注意してください。
- 使用しないときはノズルを閉じて保管してください。



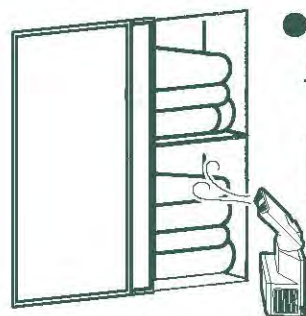
お願い

- 乾燥させる衣類などの耐熱温度がP.7の表にある「温風温度」以上であることを確認してください。
特に機能性寝具(低反発や高反発素材・ビーズ素材・パイプまくらなど)は温風の温度により機能を損なうことがありますので、必ず寝具メーカーに確認してください。
- 耐熱温度に応じてコースを選択してください。
・70℃以上……………温風・標準コース
・50℃以上70℃未満……………温風・低温コース
・50℃未満……………送風コース
- 吹出口の真上に衣類などを干して乾燥させないでください。
- 本体(操作部)にものを近づけすぎるとふとん検知センサーが働きますので近づけすぎないでください。
- 雨でぬれた靴やブーツなどは、あらかじめ乾いた布で水分を取ってから乾燥させてください。
- 運動靴のひもは結び目を緩めて、靴の内側に入れて乾燥させてください。

いろいろな使い方

■押入れ・クローゼット

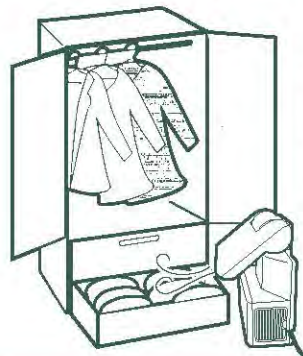
本体を立てて置き、ふすまを開けた状態でノズルを押入れに向けて「温風」または「送風」コースで運転してください。



●本体を押入れやクローゼットの中に入れて使用しないでください。

ふすまを開けてその前で。

■タンスの引き出し・衣装ケース



本体を立てて置き、引き出しを開けた状態でノズルを引き出しに向けて「温風」または「送風」コースで運転してください。

■赤ちゃん用ふとん

「送風」コースで運転してください。

■レインコート・雨傘

水分をよくふき取り、「温風」または「送風」コースで運転してください。

■シンク下や洗面台の下

本体を立てて置き、とびらを開けた状態でノズルを向けて「温風」または「送風」コースで運転してください。

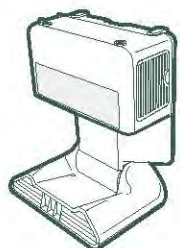
●マニュアル運転コースを使用するときは、乾燥するものや温風が当たる部分の耐熱温度に応じてコースを選択してください。

耐熱温度	コース
70℃以上	温風・標準
50℃以上70℃未満	温風・低温
50℃未満	送風

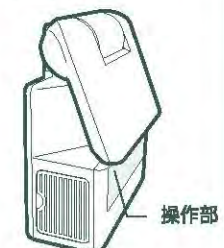
こんな使い方はしないでください！

十分な性能が得られなかったり、破損・故障の原因になります。

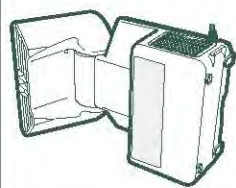
●逆さ置き



●操作部に風が当たる角度で運転



●横置き



●ノズルを閉じたまま



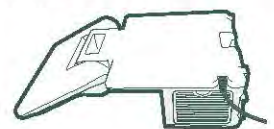
●敷きふとんのみの運転



●敷きふとんを掛けて運転



●操作部を下に向ける



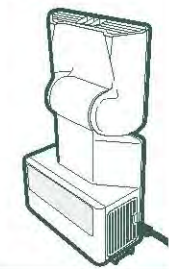
●不安定な置き方



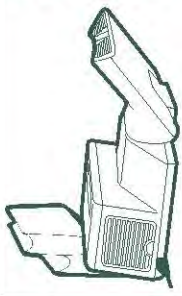
●ノズルに衣類などを直接掛ける



●衣類などの真下で運転する



●不安定な場所



●ふとんの中に本体(操作部・吸込口)を入れる



お手入れ

- 本体が冷めてから行ってください。
- 差込みプラグを抜いた状態で行ってください。(けが・感電の原因)

- 製品に水をかけたり丸洗いしないでください。(故障の原因)
- 次のものは使用しないでください。
 - ・台所用中性洗剤以外の洗剤、シンナー、ベンジン、漂白剤など(変色・割れ・劣化・腐食の原因)
 - ・みがき粉、ナイロンたわし、ブラシ、金属製のもの、メラミンスポンジ、スポンジのナイロン面、研磨剤入り洗剤など(表面が傷つく原因)
- 化学ぞうきんを使用する場合は、強くふいたり長時間触れさせたりしないでください。(表面が傷ついたり、化学変化をおこす原因)
- 食器洗い乾燥機・食器乾燥器は使用しないでください。(傷・変形・変色の原因)

本体 ノズル フィルターカバー

- ①水で薄めた台所用中性洗剤を含ませた柔らかい布で汚れをふき取る
- ②固く絞った柔らかい布でふく
- ③乾いた柔らかい布で水分をふき取る

コード

乾いた柔らかい布でふく

フィルター部

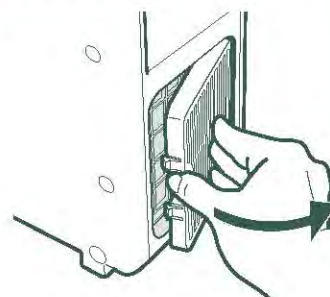
ほこりがたまっているときは、フィルターカバーをはずし、掃除機で吸い取る

- フィルターが破れないように注意してください。
- フィルターははずさないでください。



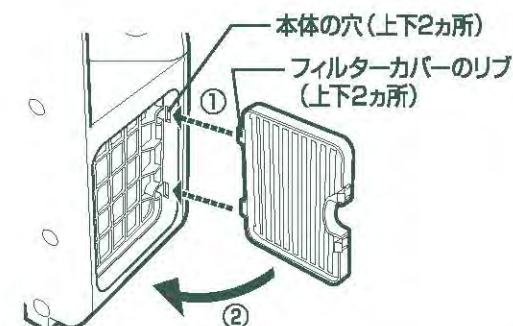
フィルターカバーの取りはずし方・取り付け方

●取りはずし方



●取り付け方

- ①本体の穴にフィルターカバーのリップを差し込む
- ②フィルターカバーを押しつけて取り付ける



長期間保管するときは

- ①各部のお手入れをする
 - ②ノズルを閉じて、製品をポリ袋などに入れて密封し、個装箱に入れて保管する
- コードはポリ袋の中に入れて、緩衝材と直接触れないようにしてください。

お願い

コードの傷みやほこりのたまりが思わぬ災害の原因になることがあります。安全に長期間使用していただくため、ときどきお買い上げの販売店に点検をご依頼ください。

故障かなと思ったとき



●修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
運転しない	差込みプラグがコンセントからはずれていませんか？	差込みプラグをコンセントに接続してください。
	「電源/入/切」キーを押しましたか？	「電源/入/切」キーを押してください。
	「スタート」キーを押しましたか？	「スタート」キーを押してください。
温風が出ない	「送風」コースを選んでいませんか？	コースを選び直してください。
	吸込口や吹出口がふさがっていませんか？	吸込口・吹出口をふさいでいるものを取り除き、再度運転してください。
	乾燥コース(標準・低温・送風仕上げ・エコ)と低温あたためコースおよび温風・低温コースは運転開始後、一定時間送風運転します。(コースにより送風運転の時間は異なります。) P.7「コースの説明」をご覧ください。	
ふとんが乾燥しない ふとんがあたたまらない	ふとんは正しくセットされていますか？	ふとんを正しくセットしてください。(→P.8)
	重たいふとんを使用していないですか？	重たいふとんを使用するときは、温風が足元まで行き渡るように、運転後軽く掛けふとんを持ち上げてセットしてください。
	吸込口や吹出口がふさがっていませんか？	吸込口・吹出口をふさいでいるものを取り除き、再度運転してください。
	フィルターが汚れていませんか？	フィルター部をお手入れしてください。(→P.15)
	ノズルは全開になっていますか？	ノズルを全開にして使用してください。
	掛けふとんの上にものを置いていませんか？	ものを取り除いてください。
	ふとんが壁に密着していませんか？	ふとんを壁から離してください。
	掛けふとんを敷きふとんの下に折り込んでいませんか？	掛けふとんを敷きふとんの下に折り込まないでください。
運転中に「カチッ」と音がする	温度調節器が動作している音です。異常ではありません。P.5「安全機構について」をご覧ください。	

こんな表示が出たら

こんなときは	お調べいただくこと	直し方
ブザー(ビビッ、ビビッ…)が鳴り続け、おまかせ運転ランプ(あたため2カ所、ダニ対策)が点滅する	ふとん検知センサーが働いています。	ふとん検知センサーの上にもものがかぶらないようにして、「スタート」キーを押してください。
ふとん検知センサーについて ●ふとん検知センサーは操作部に2カ所あります。 ●以下のような使い方を2秒以上続けると、ふとん検知センサーが働いて運転を停止します。(ブザー音とランプ表示でお知らせします。) ●操作部をふとんの中に入れる ●操作部にふとんや服などを掛ける ●ふとん検知センサーの近くにもものなどを置く ●ふとん検知センサー周辺部を手や体などで覆う ふとん検知センサーは、ふとん以外のものにも反応します。2カ所のふとん検知センサーのどちらか一方または両方が検知すると運転を停止します。		
ブザー(ビビッ、ビビッ…)が鳴り続け、おまかせ運転ランプ(乾燥4カ所)が点滅する	操作部に温風が当たっていませんか？	操作部に温風が当たらないようにしてください。
●「電源/入/切」キーを押して電源を切り、右の項目をご確認の上、ご使用ください。	ふとんは正しくセットされていますか？	ふとんを正しくセットしてください。(→P.8)
ブザー(ビー、ビー、ビー…)が鳴り続け、マニュアル運転ランプ(温風2カ所、送風)・残り時間ランプ(60)が点滅する	ノズルを閉じたままで運転していませんか？	ノズルを開いて運転してください。
●差込みプラグをコンセントから抜き、本体を冷ましたあと、右の項目をご確認の上、ご使用ください。	吸込口や吹出口がふさがっていませんか？	吸込口・吹出口をふさいでいるものを取り除いてください。
	フィルターが汚れていませんか？	お手入れしてください。
	ふとんは正しくセットされていますか？	ふとんを正しくセットしてください。(→P.8)

◎いずれの場合にもあてはまらない場合には、型名とともに買い上げの販売店、または弊社のお客様ご相談窓口までお問い合わせください。

仕 様

型 名	RF-AB20	
電 源	交流100V 50/60Hz	
消 費 電 力	655W/645W	
質 量	約4.1kg（コードバスケット含む）	
外形寸法（約cm）	コードバスケットなし:幅28×奥行13×高さ35	コードバスケットあり:幅33.5×奥行13×高さ35
コ ー ド の 長 さ	2.6m	
タ イ マ ー	15・30・45・60・75・90・120・180（分）	
安 全 装 置	電流ヒューズ・温度ヒューズ	

- 消費電力は、電気用品安全法に基づき室温30℃で運転したときの数値です。
- この製品は、日本国内交流100V専用に設計されています。電源電圧や電源周波数の異なる外国では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This appliance was designed for use in Japan only where the local voltage supply is AC100V and should not be used in other countries where the voltage and frequency vary. After sales-service for this appliance is not available outside of Japan.
此产品只针对于日本国内专用交流电压 100V 所设计。由于各国所使用电压或电源频率不同，请勿使用于其它地区。另亦无法对此提供售后维修服务。
此產品為針對日本國內專用交流電壓100V所設計。由於各國所使用電壓或電源頻率不同，請勿於其他地區使用。另亦無法對此提供售後維修服務。
본 제품은 일본 국내교류 100V전용으로 설계되었기에 전압이나 전원 주파수가 상이한 외국에서는 사용할 수 없습니다. A/S 또한 불가능합니다.

アフターサービス

1. 保証書の内容のご確認と保管のお願い

必ず「販売店印およびお買い上げ日」をご確認のうえ、お買い上げの販売店から受け取り、内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
2. 保証期間は、お買い上げ日より1年間
3. 修理を依頼されるとき

◀保証期間中▶
製品に保証書を添えて、お買い上げの販売店にご持参ください。保証書の記載内容に基づき修理いたします。

◀保証期間を経過しているとき▶
修理すれば使用できる製品は、ご要望により有料修理いたします。
4. 補修用性能部品※の保有期間は、製造打ち切り後 6年間

※性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。
5. 修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

「技術料」は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

「部品代」は、修理に使用した部品および補助材料代です。

「出張料」は、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

■お客様ご自身での修理・分解や改造は絶対にしないでください。

お客様ご相談窓口

修理・お取り扱い・消耗品や部品ご購入などのご相談は、まずお買い上げの販売店にお問い合わせください。ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、弊社の窓口「お客様ご相談センター」にお問い合わせください。所在地・電話番号などは変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

お客様ご相談センター

フリーダイヤル

0120-345135

※携帯・PHSからもご利用になれます。

受付時間 9:00～17:00 月曜日～金曜日（祝日・弊社休業日を除く）

●一部のIP電話など、フリーダイヤルがご利用いただけない電話での
お問い合わせ……………TEL (06)6356-2451(有料)

●FAXでのお問い合わせ……………FAX (06)6356-6143(有料)

製品の「型名・お問い合わせ内容」と、お客様の「お名前・ご住所・電話番号・FAX番号」
をご記入のうえ、お問い合わせください。

〒530-0043 大阪市北区天満1丁目19番9号

お客様からご提供いただく「お名前・ご住所・電話番号など」は、製品のアフターサービスおよびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますのでご了承ください。

ホームページのご案内

部品・消耗品・別売品のご購入専用ページ <http://www.zojirushi-de-shopping.com/>